



ほけんだより



気候や自然から秋を感じる事が多くなりました。外遊びの気持ちのよい季節ですね。大きな感染症もなく元気に過ごした9月でしたが、今ごろになって夏の疲れが出てくる事もあります。園のお友だちも咳や鼻水が増えてきました。体調を整えて“秋”を楽しんでいきましょう。

《すでに流行の兆し？ RSウイルス感染症》

RSウイルス感染症は、これまでは冬季を中心に流行する感染症とされてきましたが、近年は流行の開始が早まる傾向にあり、今年もすでに急増しています。

乳幼児期に初感染した時に重症化しやすい一方で、小児が感染するとほとんどの場合、気づかない程度の症状の為、知らぬ間に感染源となっている事があります。体調に変化が見られましたら早めの受診をお願いします。

《RSウイルス感染症とは？》

ウイルス性の風邪の一種で、ほとんどの子どもが3歳くらいまでにほぼ100%感染すると言われます。病院に行っても風邪と判断されやすい病気です。

潜伏期間 4～5日

感染経路 飛沫・接触感染

初期症状 鼻水・咳・のどの痛み・熱

悪化すると・・・

- ・呼吸がゼイゼイする。
- ・呼吸が浅く、呼吸数が増える。
- ・咳が激しくなり回数も増える。
- ・気管支炎・肺炎になり入院が必要となる場合もある。

※再登園には、登園届の提出が必要となります。

【もうインフルエンザが流行？】

埼玉県さいたま市の小学校では9月12日にインフルエンザによる欠席で、すでに学級閉鎖になっています。流行が早まるかもしれませんので注意していきましょう。

10月からはインフルエンザの予防接種を開始する病院が増えてきます。職員も今後、全員接種を行います。今年も“うつさない”“うつらない”を合言葉に、早めの予防を心がけましょう！

【医療証の切り替えの時期です】

10月からの新しい保険証をお持ちの方は、一部コピーをお持ちください。また、追加で予防接種を受けていて、職員に伝えていないものがありましたらお知らせ下さい。よろしくお願いいたします。

10月の検診は、
10月19日（木）11:00～です。
全園児の健康診断となります。
また、全クラス身体測定を行います。

囑託医の先生から

賛育会病院ではRSウイルスの患者さんがとても多かったのですが、少しずつ落ち着いてきました。今は、川崎病と診断されるお子さんが増えてきています。川崎病はうつるという病気ではありませんが、しばらく注意していきましょう。

